

上限リミットセット

MA-N900 シリーズ専用

取扱説明書

上限リミットセットは『足場ボーイ』専用のオプション部品です。

ご使用になるには上限リミットセットの他に、足場ボーイ MA-N900 シリーズ、マイティアーム 250L、根元滑車取付ブラケット、オーフ滑車が必要です。また、足場ボーイには上限リミットセットに含まれる制御器側リミットコードを弊社山梨工場または協力工場にて取付ける必要があります。

⚠ 危険



取扱い

- 必ずリミットコードを配線してお使いください。
- 使用開始前に必ずリミットが動作する事を確認してください。



<目次>

1. 構成部品	1
2. 取付け方法	2
2.1. すでに 250L 足場ボーイ用セットをお持ちの場合	2
2.2. 新規に 250L と根本滑車取付けブラケットおよびオーフ滑車と共にご購入の場合	2
2.3. リミット滑車の取付け	3
2.4. リミット滑車へのワイヤロープ取付け	3
2.5. 配線	4
3. 注意	5

1. 構成部品

下記部品が揃っていることを確認してください。



上限リミットセットの内訳

- ① リミット滑車 ----- (1ヶ)
- ② SB シャックル A012 ----- (1ヶ)
- ③ リミット中継コード (20m) ----- (2本)
- ④ 制御器側リミットコード (0.5m) ----- (1本)
- ⑤ ダミープラグ ----- (1ヶ)

※ ③リミット中継コード (20m) は2本で長さが足りない場合は別途ご購入してください。

※ お手持ちの足場ボーイに④制御器側リミットコードを取付ける場合は、弊社山梨工場または協力工場にて足場ボーイ本体にリミットコードを取付ける改造が必要です。また、新規に足場ボーイと上限リミットセットを同時にご購入頂いた場合は、④制御器側リミットコードを足場ボーイに取付けた状態でお届け致します。詳細お問合せは各営業所へお願い致します。

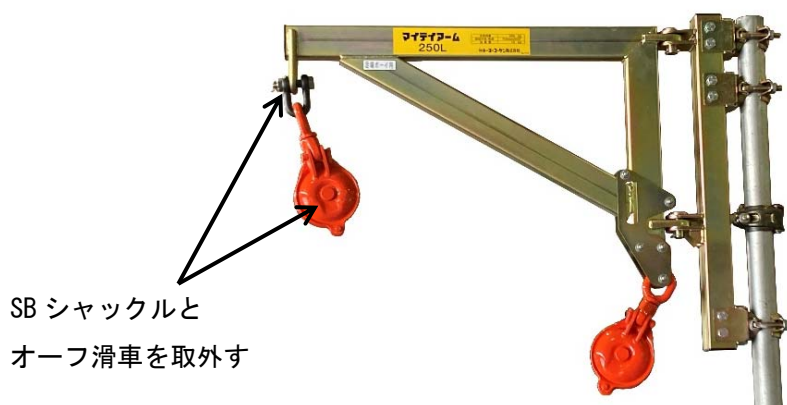
※ ⑤ダミープラグはリミット滑車を使用しないで足場ボーイを運転したい場合に使用します。足場ボーイに取付けた制御器側リミットコードのコネクタに挿入することで運転することができます。

2. 取付け方法

- お手持ちの 250L 足場ボーイ用セットを使用する場合は 2.1 を参照し、2.3 リミット滑車の取付けへ進んでください。
- 新規に 250L 足場ボーイ用をご購入の場合は 2.2 を参照し、2.3 リミット滑車の取付けへ進んでください。

2.1. すでに 250L 足場ボーイ用セットをお持ちの場合

マイティアーム先端の SB シャックルとオーフ滑車を取外してください。



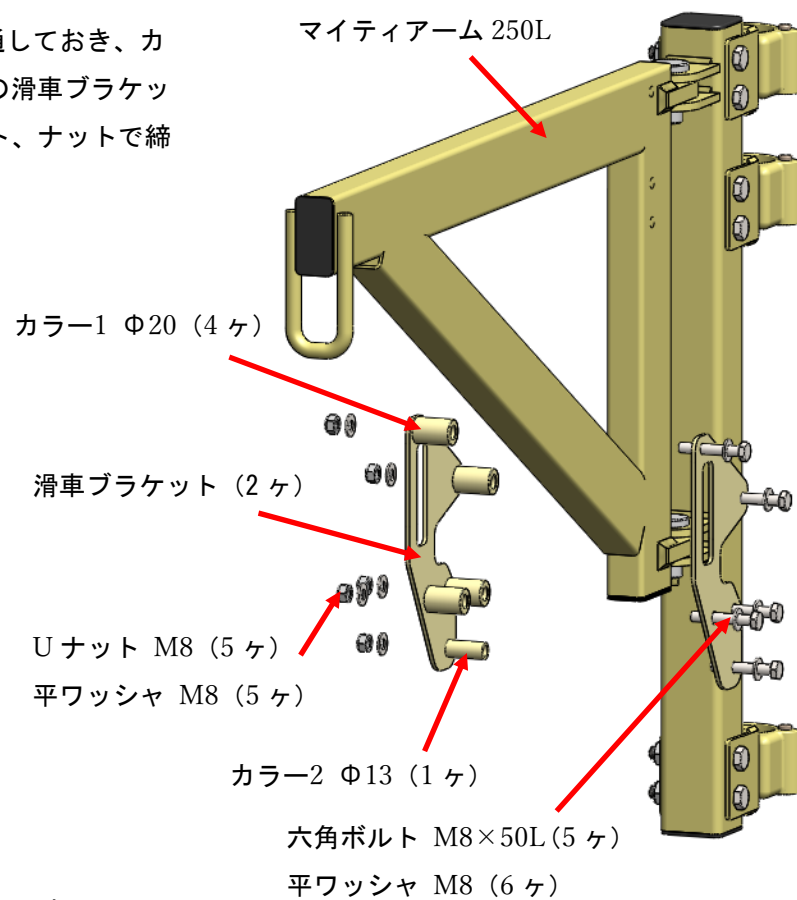
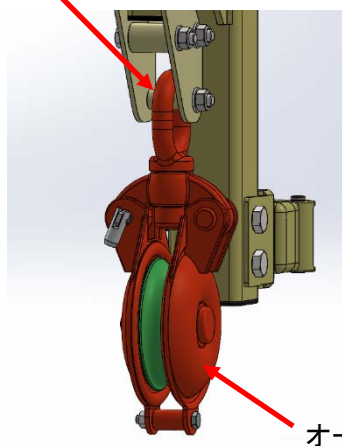
2.2. 新規に 250L と根本滑車取付けブラケットおよびオーフ滑車と共にご購入の場合

マイティアーム 250L に根本滑車ブラケットとオーフ滑車を取付けてください。

まずカラー2 にオーフ滑車の吊り部を通しておき、カラー1, 2 およびマイティアームを 2 枚の滑車ブラケットの間に挟み、平ワッシャと共にボルト、ナットで締付けてください。

締付けトルク : 11.9~16.9 [N・m]

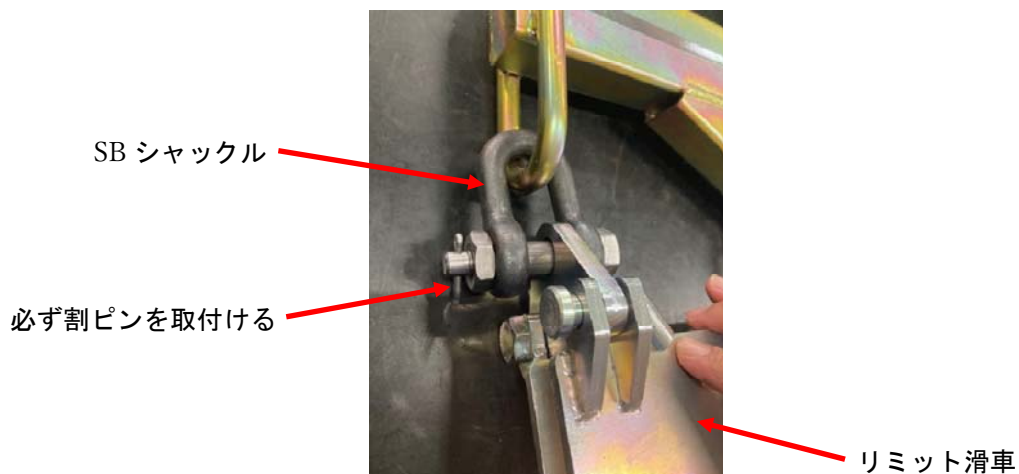
カラー2 にオーフ滑車の
吊り部を通す



2.3. リミット滑車の取付け

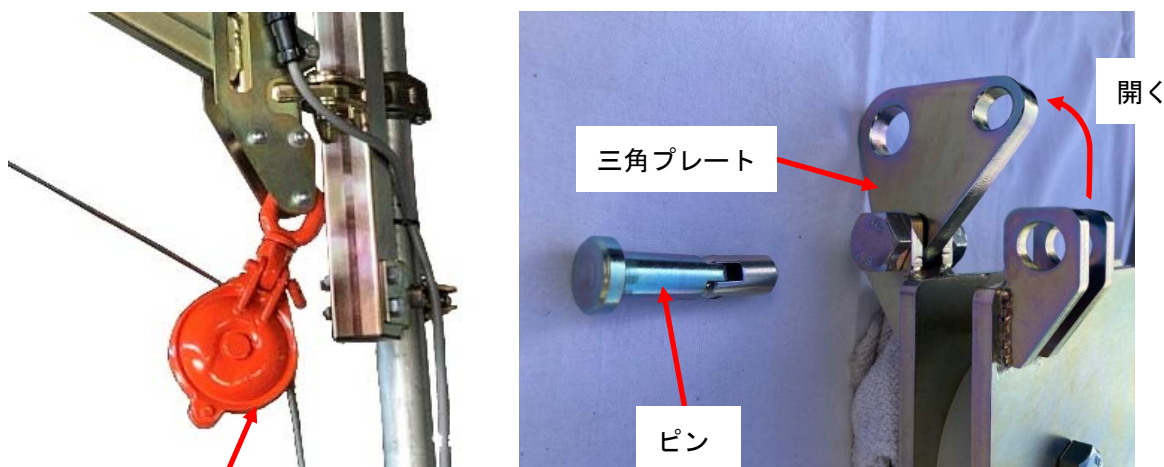
マイティアーム 250Lの先端にSB シャックルにてリミット滑車を取付けてください。

※ 落下防止のため必ずSB シャックルの割ピンを取付け、ナットが脱落しないようにして使用してください。



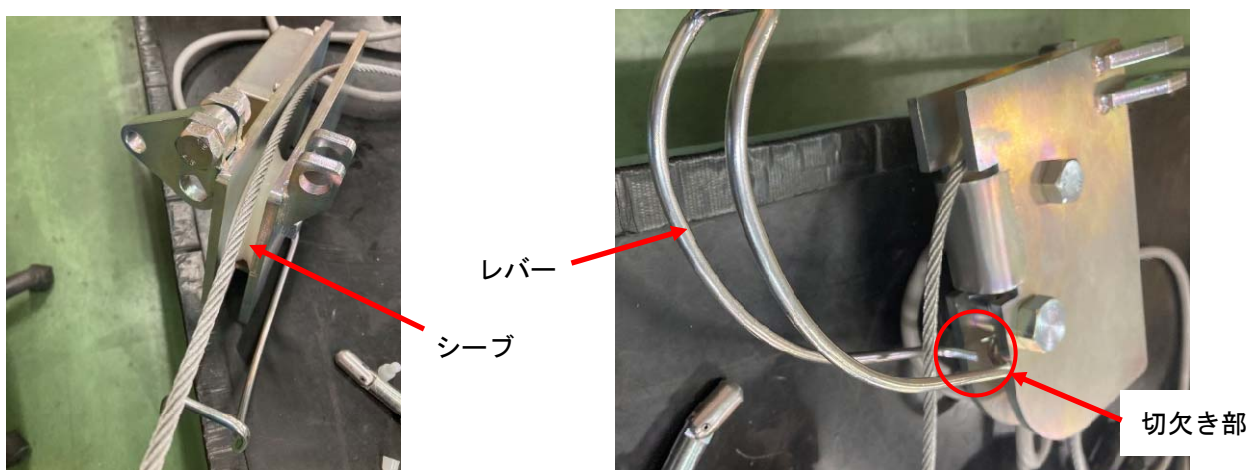
2.4. リミット滑車へのワイヤロープ取付け

① オーフ滑車にワイヤロープを通し、リミット滑車のピンを外して三角プレートを開いてください。



オーフ滑車にワイヤロープを通す

② 三角プレート側からシーブの溝に掛かるようにワイヤロープを通し、レバー根元の切欠き部分からレバーの内側にワイヤロープを入れてください。フックを外す必要はありません。



- ③ ワイヤロープを通したら三角プレートを開じ、ピンで固定してください。また、ピンが抜けないように必ず先端を折り曲げてください。



2.5. 配線

- ① コネクタをリミット滑車→リミット中継コード→制御器側リミットコードの順に繋いでください。このとき、リミット中継コードは長さ 20m ですので、必要な分だけ本数を増やしてください。
- ② 「マイティアームが旋回すること」および「リミットが働くまでフックを突上げるとリミット滑車が揺れること」を考慮し、引っ張られて断線しないようにコードを固定してください。また、マイティアームから足場ポニーまでのコードは直下に垂らしたままにせず、途中の足場パイプに適宜固縛して断線しないようにしてください。

